

1. 指定管理者名	社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会
2. 指定期間	令和 3年 4月 1日 ~ 令和 8年 3月31日
3. 業務の範囲	(1) 児童発達支援事業及び基本的動作指導、適応訓練、相談・検診・育成支援 心身に障害のある幼児に対し、通園の場を設け、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、相談及び検診を行い、その育成を支援する。 (2) 施設及び設備の維持管理

4. 採点表										
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用 状況 (40点)	(1)利用状況 (一点)	①施設の利用率 (利用時間/日数 × 営業時間)		施設の特性から評価対象外の 項目					
			②利用人数		施設の特性から評価対象外の 項目					
		(2)市の事業の企画・運営・実施 状況(仕様書内)(20点)		20	仕様書以上:20～16点、仕様書 に忠実:15～12点、仕様書の 一部不実施(軽微):11～9点、仕 様書の一部不実施(中程度):8 ～4点、それ以下:3～0点	・別紙の事業評価表のとおり		仕様書以 上 18点	・コロナによる制限がある中でも、編成や事業実施方法を見直す等 により、多くの児童を受け入れられるよう工夫がなされている。 ・療育が必要だと判断され、不安を抱える保護者に対し、丁寧に対 応するとともに、既存利用者が抱える悩み等に対しても寄り添って 対応できている。	18点
		(3)自主事業の企画・運営・実施 (20点)		20	内容・事業数等が期待以上:20 ～16点、内容・事業数等が例年 通り:15～12点、内容・事業数 等が例年よりやや劣る:11～9 点、内容・事業数等が例年より 劣る:8～4点、内容・事業数等 が例年よりかなり劣る:3～0点	・別紙の事業評価表のとおり		内容・事 業数等が 期待以上 18点	昨年度、実施や参加できなかった事業を、コロナ対策を講じることで 実施できた。 実施できなかった事業も、途切れなく地域や関係機関と連携し、支 援体制の構築・維持に取り組んでいる。	18点

2	施設管理 状況 (25点)	(1)施設管理 業務の実施 状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	・職員によるセンター内の清掃と園庭・周辺環境の清掃 毎日 ・非常事態宣言中(8/23～9/30)の事業停止期間には事業所周辺の除草作業 毎日 ・床面ワックスがけ 年1回(9/6)	適正(普通) 2点	適切に実施されている。	10点
			②保守・点検			・電気設備点検を 年3回以上(5/28,7/30, 10/22 ,1/29) ・職員による遊具点検を週2回(月・金) ・業者による遊具の超音波保守点検を年2回実施(4/21,3/10)	適正(普通) 2点	適切に実施されている。	
			③保安・警備			・消防用設備等点検・外観及び機能点検 年2回以上実施(6/20 ,9/9 ,3/1)消火器・非常ベルの付け替え(9/16) ・消防訓練 年2回実施(6/15,3/23) ・AEDを屋外に付け替える(4/7)	適正(普通) 2点	適切に実施されている。	
			④小規模修繕			① 療育室引き戸錠修繕 20,460円 ② フェンス扉修繕・扉振り止め調整 22,000円 合計 42,460円	適正(普通) 2点	修繕箇所が発生した際は、遅滞なく対応がなされている。	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			令和2年度に移設したブランコの高さ調整(4/27) ブランコ下に安全マットを設置(7/23)	適正(普通) 2点	適切に実施されている。	
		(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・多治見市社会福祉協議会文書管理規定により、管理・保管。	適正(普通) 2点	適切に実施されている。	11点
			②環境への配慮			・空調の設定温度を適正なものとし、(夏季28℃・冬季18℃)利用者にも協力と呼び掛けている。利用者・職員不在の部屋の消灯を徹底。 ・パソコンは使用時のみ電源を入れる。 ・会議の資料は共有フォルダで閲覧し、必要に応じて裏紙を使用する。	適正(普通) 2点	適切に実施されている。	
			③バリアフリー			・保育園の跡地のため、全面的に整備されているとは言えないが、利用において不都合が生じないよう配慮・介助を心がけている。	期待以上 3点	適性に実施されている。 老朽化によりバリアフリーが不十分な施設で、障がい児に事故がないよう配慮しながら療育に努めている姿勢は評価できる。	
			④備品管理			・備品台帳の原本は子ども支援課で保管。コピーにて適正に管理。破損備品は、報告の上廃棄処分。	適正(普通) 2点	適切に実施されている。	
			⑤個人情報保護			・個人情報や台帳は鍵付きロッカー・キャビネット収納 ・暗証番号でUSB保管 ・USB・個人ケースファイル等個人情報は、施設外持ち出し禁止 ・保育所等訪問支援事業の個人情報取り扱いの見直しと様式の変更	適正(普通) 2点	適切に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	・事故なし	事故なし・対応に不備なし 0点		0点
3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	59,398,135÷62,379,612×100＝95.2%	100%未満 3点	配点基準に基づき評価	3点	

4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・半年毎に保護者との個別面談、グループ懇談を実施し、加えてアンケートや日常的な会話からも保護者の要望等を把握している。職員内で検討、共通理解し、必要に応じて改善を行うことで保護者の理解・協力を図っている。 ・保護者アンケートからの質問や疑問に関して文書で回答した。 例もう少し広いスペースがあると良い、冬場が寒い → 療育の設定や内容を工夫していくことで対応する。	期待以上 8点	コロナ禍においても、保護者との面談時間や意見交換の場を十分に確保し、丁寧かつ寄り添った支援が実施できている。 また、頂戴したニーズに可能な限り応えようという姿勢も評価できる。	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは5点とする	苦情なし	期待以上 5点	苦情なし	5点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・H26年度より、プログラムを変更。療育の対象となった場合には、すぐに受け入れ、早期からの療育支援につなげ、適正な時期にことばの教室への移行・終了を検討し発達支援委員会の会議にのっとり実施した。 ・訪問支援を行うことで、園との連携を密にすることができ、サービスの向上に繋がった。 ・日よけを設置することで、部屋の温度を下げる工夫をした。 ・施設の周りの草刈りを定期的の実施している。 ・感染症対策としてテラス3か所に消毒コーナーと各部屋にスプレーボトルを設置。通園児・保護者の体温体調チェックを行う。 ・トイレにスプレーボトルを設置し、児童が使用後には消毒を行う。 ・懇談時・摂食指導時・対面し同時には衝立を利用し、飛沫感染を防止した。また、事務所机の間にも衝立を設置した。	期待以上 14点	様々な事業の実施に制限がある中、感染等に配慮し安心して療育が受けられる環境整備に努めた。	14点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	・提出書類の遅れなし	遅れ・不備なし 減点なし			0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	・指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし			0点
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下					合計87点
								コロナ禍でも、昨年と同様の水準で受け入れを行うための工夫を行いながらも、保護者との相談時間を十分に確保するなど、利用者の利益を最優先とした事業が実施されている点を高く評価するもの。	極めて良好